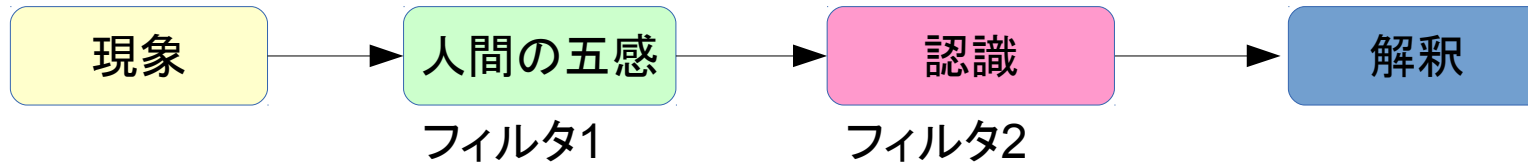


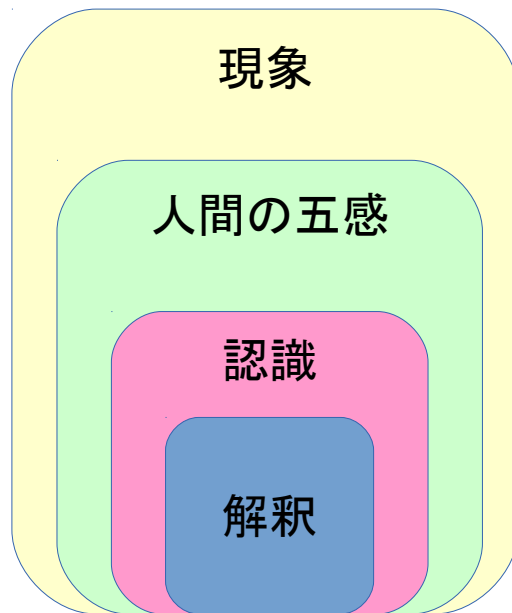
## 【疑問】

体で感じる現象は，“本当に”起きているのだろうか？

### ● 現象を把握するまでの順序



### ● 関係のイメージ



1. まず、大前提として、自然界が存在し、  
その中で様々な「現象」が起きていることをみとめよう。
2. 人間は、その現象を人の感覚機能である五感  
(視覚, 聴覚, 嗅覚, 触覚, 味覚)で感じ取る。  
この感覚機能は機械でいうところのセンサー的な役割である。
3. 五感から感じ取ると、それを脳が認識する。  
この認識という段階がないと、人はその現象を  
感じ取ることができない。何かに集中していて、  
呼ばれらことに築かなかったりしたなら、それは  
感じなかったことと同じである。
4. 最後に、解釈が行われる。  
ここでいう解釈とは、五感で感じ取ったことの妥当性の判断である  
この解釈によって、初めて現象が起きたと実感する  
五感から現象を感じ取ったことを認識されたとしても、  
“気のせいだったかも”と解釈されてしまうと、現象が起きたことを  
知ったことにはならない